

## 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報および研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 腎癌組織を用いた薬物治療効果予測モデルの開発

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者名・所属] 宮田 遥・北海道大学病院泌尿器科

[研究の目的] 腎がんの患者さんの手術または生検の際に採取した腎がん組織の一部を用いて組織内を解析し、治療後の再発の有無や実際の治療効果とあわせて薬物効果の予測マーカーとしての評価を行うことを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

腎がんの患者さんで、2008年1月1日から2025年12月31日までの間に当院で腎がんに対する根治治療または薬物療法を受けた方

○利用する検体・情報

検体：腎がんの手術や生検を行った際の組織の一部（当科で実施している「北海道大学病院 泌尿器科：診療目的で採取された血液・組織や、研究目的に提供いただく血液などの研究用保管とその利用について」に参加いただき、同意を得た上で保管しているもの、もしくは「泌尿器科疾患治療時の生体試料の包括的採取と保存へのご協力のお願い」という文書にて研究目的に保管しているもの）

情報：

- ① 背景情報：年齢、性別、診断名、組織採取日、治療内容、治療期間、合併症
- ② 画像検査所見
- ③ 病理結果
- ④ 最終転帰

上記の検体・情報は公益財団法人かずさDNA研究所（業務委託機関）へ送付し、解析を行います。

[研究実施期間]

実施許可日(検体・情報の利用開始：2024年12月9日)～2026年12月31日

2026年1月10日（第3.0版）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 宮田 遥

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7853